

応募者および従業員に関するプライバシー通知

(日本、英国、EU、スイス)

1. はじめに

- 1.1 日本、韓国、スイス、英国、または欧州連合加盟国に拠点を置き、かつ次のいずれかに該当する個人(以下「データ主体」)には、本プライバシー通知が適用されます。
 - (a) 当社が雇用する在職中、または当社を退職した役員、従業員、インターン、請負業者、コンサルタント、または臨時スタッフもしくは派遣社員(以下「チームメンバー」)、または
 - (b) 応募者またはチームメンバー候補者(以下「応募者」)
- 1.2 本プライバシー通知には、データ主体を特定するデータまたはデータ主体に関連するデータ(以下「個人情報」)の当社による処理方法、および当該情報に関連したデータ主体の権利が記載されています。
- 1.3 本プライバシー通知は、データ主体と当社との雇用契約および他の契約を構成するものではありません。
- 1.4 データ主体に該当する場合には、この通知をよく読み、内容をご理解ください。この通知に関してご質問がある場合や他の情報が必要な場合は、本プライバシー通知の第3条に記載されている連絡先情報から当社の法務チームにご連絡ください。

2. データ主体の個人情報の責任者

- 2.1 Anthropicグループは、次の企業で構成されています: Anthropic、PBC、Anthropic Limited、Anthropic Limited、Anthropic Ireland Limited、Anthropic Switzerland GmbH、Anthropic France、SAS、Anthropic Japan GK、およびAnthropic Germany GmbH。

データ管理者は、Anthropic(住所: PBC, 548 Market Street, PMB 90375, San Francisco, CA 94104)であり、データ管理者の代表者は、Hannah Pritchettです。
- 2.2 チームメンバーとしてデータ主体と雇用契約を結ぶAnthropic事業体、またはデータ主体が応募者として関与するAnthropic事業体は、本プライバシー通知の規定に従って収集および処理する個人情報をAnthropic、PBCと共同で管理します。そのため、当該事業体とAnthropic、PBCは、こうした個人情報の使用方法を共同で決定し、共同で責任を負います。
- 2.3 チームメンバーを雇用する、または応募者が関与するAnthropicの事業体、およびAnthropic、PBCは、本プライバシー通知では「Anthropic」、「当社」、または「私たち」と総称されます。当社は、適用されるデータ保護法に基づく義務を遵守する責任を次のように割り当てています。
 - (a) 当社および上記の事業体によるデータ主体の個人データの使用方法に関する情報: チームメンバーを雇用する、または応募者が関与するAnthropicの事業体は、当社が共同管理者としてデータ主体の個人データを使用する方法に関する情報をデータ主体に提供します。

- (b) データ主体の権利: 当社が共同管理者として処理する個人データに関してデータ主体がその権利を行使する場合、チームメンバーを雇用する、または応募者が関与するAnthropic事業体とその主要窓口となります。私たちが共同で処理する個人データに関する権利の行使を希望する場合は、以下の第3条に記載されている詳細を使用して当社に連絡することで、その権利を行使できます。
- (c) セキュリティ: 私たちそれぞれが、共同管理者として処理する個人データが安全に保たれるように、独自の保護手段を維持します。
- (d) 合法性: 私たちはそれぞれ共同管理者として、データ主体の個人データ処理を行う場合の法的根拠を設けています。
- (e) 移転: 私たちはそれぞれ、英国または欧州経済領域(EEA)外部の法域への移転を含めて、委託されたデータ主体の個人データの移転に関して各自の保護策を導入しています。

2.4 Anthropicは、特定の法域でチームメンバーと雇用契約を締結するために第三者の雇用代行(EOR)サービスおよび第三者の人材斡旋サービスも利用する場合があります。第三者のEOR業者に雇用されている場合、または第三者の人材斡旋業者を通じて雇用契約を結んでいる場合、当該EOR業者または人材斡旋業者もデータ管理者に該当し、データ主体の個人情報の使用方法に責任を負うことになります。これらの業者はAnthropicと異なる方法で個人情報を使用する場合があるため、本通知に加え、これらの業者のプライバシー通知も必ず読み、内容をご理解ください。

3. データ保護に関するお問い合わせ窓口

本通知に関して質問、意見、懸念、要求がある場合は、当社の法務チームにメール(legal@anthropic.com<mailto:legal@anthropic.com>)でお問い合わせください。

4. 応募者に関して当社が収集する個人情報

お客様が提供する情報

4.1 当社は、当社での業務に関連して次の分類に属する応募者の個人情報を収集します。個人情報は、応募者から直接収集される場合もあれば、当社に応募者を紹介する人材紹介会社や斡旋会社もしくは雇用代行サービスから収集される場合もあります。当社が収集する個人情報の種類は、応募対象となる役職や職務の性質によって異なります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
氏名、性別、生年月日、電話番号、住所、メールアドレスなどの個人の連絡先および詳細な本人確認情報。	応募者の記録を新規に作成し、維持する目的で使用。 採用プロセス中に応募者とやり取りする目的で使用。	求人への応募を管理するという、Anthropicの正当な利益のために処理が必要。 応募者とコミュニケーションを図るとともに求人への応募を管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
求人応募に関する情報。たとえば、応募する職種、応募日時、学歴と専門の資格、職務履歴、過去の職責と任務、勤続年数、前職の退職理由、履歴書や送付状に記載されているその他の情報。	応募を処理し、応募内容を評価する目的で使用。たとえば、スキルの適性評価や現在の職務内容や役割などの評価。 給与提示額の計算や特定の福利厚生を受給資格を評価する目的で使用。 応募プロセスを監視および改善する目的で使用。	Anthropicでの職務に対する候補者の適性を評価するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 この処理は、当社の正当な利益、すなわち求人情報の評価と準備のために必要です。 応募プロセスの見直しと変更という、当社の正当な利益のために処理が必要。
国籍、市民権、就労資格に関する情報。たとえば、出生国、政府発行の本人確認書類（パスポートや居住許可証など）、該当する場合はビザに関する情報。	応募者の就労資格の判断など、関係政府当局に対する義務を履行する目的で使用。	当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。
応募者とのやり取り。応募に関するあらゆるコミュニケーションの内容など。	応募プロセスを管理する目的で使用。	採用プロセスの調整という、当社の正当な利益のために処理が必要。
	採用プロセス中に応募者とやり取りする目的で使用。	応募者とコミュニケーションを図るとともに求人応募の管理という、当社の正当な利益のために処理が必要。
応募プロセス中に応募者から提供されたその他のデータ。	応募書類を処理し、応募内容を評価（職務への適性評価など）する目的で使用。	Anthropicでの職務に対する候補者の適性を評価するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	応募プロセスを監視および改善する目的で使用。	応募の管理と応募プロセスの改善という、当社の正当な利益のために処理が必要。

- 4.2 当社がデータ主体の個人情報を収集する際、情報収集が必須であるか任意であるかを当該個人に通知します。必須とマークされている情報が提供されない場合には、応募を適切に処理できません。

私たち自身が作成した記録に含まれる情報

- 4.3 当社は応募プロセス中に面接の評価や査定に関する情報も作成します。たとえば、面接官や他のチームメンバーが応募者の応募に関して行ったコメントやメモなど。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
面接での評価と査定情報(面接官または他のチームメンバーが、応募に関連して行ったコメントやメモなど)。	応募書類を処理し、応募内容を評価(職務への適性評価など)する目的で使用。 給与提示額の計算や特定の福利厚生を受給資格を評価する目的で使用。 応募プロセスを監視および改善する目的で使用。	Anthropicでの職務に対する候補者の適性を評価するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 この処理は、当社の正当な利益、すなわち求人情報の評価と準備のために必要です。 応募プロセスの見直しと変更という、当社の正当な利益のために処理が必要。

雇用前の審査

- 4.4 雇用、またはコンサルタントや請負業者としての契約を応募者に打診する場合、職歴および専門の資格を確認するための情報を収集することもあります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
職歴および専門の資格の確認。当社に提出された雇用、職業、および学業に関する情報を確認するために、職業上および学業上の応募者の推薦人に連絡する場合があります。応募者は、応募書類を提出する際に、自分に関する情報の開示に関して推薦者の同意を必ず取得してください。当社は推薦内容および本人確認の照会の結果を入手します。	応募書類を処理し、応募内容を評価(職務への適性評価など)する目的で使用。	契約を履行するため、および契約締結前の手順を踏むために処理が必要。
制裁対象者や政治的に影響力のある人物のリストに対する検索など、反金融犯罪コンプライアンス調査の結果。	収賄や汚職、マネーロンダリング、脱税、便宜供与や悪評が発生するリスクや影響度合いを特定・管理する目的、および制約対象者との契約に関して英国、米国、日本政府が課している制限を遵守する目的で使用。	リスクと評判の管理という、当社の正当な利益のために処理が必要。
		<u>スイスおよび日本</u> : 現地法で認められている場合、Anthropicの特定の役割で違法行為が発生するリスク

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
		を特定・軽減するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 この場合、上記情報の処理次第で生じる追加条件には、違法行為の予防または発見という、確固とした公益を伴う理由が必要。

- 4.5 適用法で義務付けられている場合、当社はデータ主体の雇用またはコンサルタントとしての任命を打診する決定に影響する可能性のある情報を雇用前審査から入手した際に、その旨をデータ主体に通知し、その情報に対して応答説明の機会を提供します。任命続行の可否を判断する際にデータ主体からの応答説明を考慮に入れます。

機密性の高い個人情報

- 4.6 当社は限定的な状況で、データ主体に関する次の特殊な分類の個人情報（以下「機密情報」）を特別な目的で処理しなければならない場合があります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
障がいや健康に関する記録。たとえば、障がいや健康状態に関する情報のうち、応募に関係するもの。	平等および差別禁止に関連する適用法に基づく応募者に対する法的義務に対処する目的で使用。たとえば、応募を有効とするため、または応募者を支援するために妥当な調整の実施など。	当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。 英国、EU加盟国の法律、または日本で許可されている場合に、雇用分野での義務を履行し、特定の権利を行使するために処理が必要であることも当社が根拠とする特殊な条件となる。
	<u>スイス</u> : 応募書類を処理し、内容を評価（職務への適性評価など）する目的で使用。	<u>スイス</u> : Anthropicの職務に対する候補者の適性を評価するという、当社の正当な利益のために処理が必要。

5. チームメンバーに関して当社が収集する個人情報

申請過程で収集される個人情報

- 5.1 応募者の採用が決まり、Anthropicの従業員、コンサルタント、請負業者となった場合、またはAnthropicの臨時スタッフや派遣スタッフとして雇用される場合、Anthropicは応募プロセス中に収集した当該データ主体の個人情報を人事ファイルに移転し、当該個人の雇用または契約に関連して次のような目的で個人情報を保存および使用場合があります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
氏名、役職、性別、電話番号、住所、メールアドレス、生年月日、写真などの身元および連絡先に関する情報。	人材記録を新規に作成し、維持する目的で使用。 社内業務目的で、緊急時にチームメンバーと連絡を取るために使用。 この情報は、給与明細を発行し、給与計算を処理するために使用いたします。 当社施設や社内のコンピューターシステムへのアクセスをデータ主体に付与する目的で使用。 チームメンバーの内部ディレクトリを維持管理する目的で使用。 ウェブサイト、ブログ、ソーシャルメディアページなどのプロモーション用コンテンツで使用。	人材管理を行い、会社の記録を維持するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 契約を履行するため、および契約締結前の手順を踏むために処理が必要。 契約を履行するため、および契約締結前の手順を踏むために処理が必要。 契約を履行するため、および契約締結前の手順を踏むために処理が必要。 チームメンバー同士のコミュニケーションとコラボレーションを促進するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 現地の法律で許可されている場合、当該処理は私たちの正当な利益、すなわち事業の宣伝とマーケティングのために必要です。
国籍、市民権、就労権に関する情報（出生国、政府発行の身分証明書（パスポートや居住許可証を含む）、国民保険番号または社会保障番号、該当する場合はビザ情報）。	応募者の継続的な就労資格の判断など、関係政府当局に対する義務を履行する目的で使用。	当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。
資格と職歴に関する情報。たとえば、学歴や専門の資格、スキル、過去の職務、職責と任務、勤続年数、前職の退職理由、履歴書に記載されているその他の情報。	現在の給与に関する決定、および特定の福利厚生を受給資格に関する決定を下す目的で使用。	契約を履行するため、および応募者との契約締結前の手順を踏むために処理が必要（職務のレベルアップ過程を含む）。
	当社は、この情報を使用して、特定のタスクに対する適性を評価し、昇進、異動、人員再編の適性を評価し、その処理を行います。	当社のリソースを管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	データ主体の職務に応じた規制当局および職業団体に対する義務	この処理は、当社の正当な利益、すなわち、当社が対象となってい

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
	(たとえば、チームメンバーとしての適性の実証)を履行する目的で使用。	る、または従うべき規制要件への準拠を実証し、保証するために必要です。
	人材を監視、および配属する目的で使用。	人材を管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
応募した役職、応募に関連して面接官や他のチームメンバーが記入したコメントやメモなどの採用情報。	人材を監視、および配属する目的で使用。	人材を管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	現在の給与に関する決定、および特定の福利厚生を受給資格に関する決定を下す目的で使用。	契約を履行するため、および応募者との契約締結前の手順を踏むために処理が必要(職務のレベルアップ過程を含む)。
	当社は、この情報を使用して、特定のタスクに対する適性を評価し、昇進、異動、人員再編の適性を評価し、その処理を行います。	人材を管理し、ビジネスニーズを調整するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
学歴や職歴の確認などの身元照会の結果。	応募プロセスの整合性、および応募と審査手続きの法的遵守の証拠記録を保持する目的で使用。	記録を維持・管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
犯罪歴調査の結果(合格/不合格のみ)。	特定の任務への適性、および追加での本人確認調査を必要とする性質の職務で適性を確認する目的で使用。	現地法で認められている場合、法的義務を履行するため、またはAnthropicの特定の任務で違法行為が発生するリスクを特定し軽減するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 この場合、上記情報の処理次第で生じる追加条件には、違法行為の予防または発見という、確固とした公益を伴う理由が必要。
制裁対象者や政治的に影響力のある人物のリストに対する検索など、反金融犯罪コンプライアンス調査の結果。	収賄や汚職、マネーロンダリング、脱税、便宜供与や悪評が発生するリスクや影響度合いを特定・管理する目的、および制約対象者との契約に関して英国、米国、日本の政府が課している制限を遵守する目的で使用。	リスクと評判の管理という、当社の正当な利益のために処理が必要。 <u>スイスと日本:</u> 現地法で認められている場合、Anthropicの特定の役割で違法行為が発生するリスクを特定・軽減す

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
		るという、当社の正当な利益のために処理が必要。 この場合、上記情報の処理次第で生じる追加条件には、違法行為の予防または発見という、確固とした公益を伴う理由が必要。

応募者がチームメンバーになる際に提供した個人情報

- 5.2 当社は、雇用または契約締結過程において、データ主体に関する次の追加情報も、データ主体から直接、または第三者の雇用代行サービスもしくは人材斡旋会社から収集します。データ主体の個人情報を収集する際は、情報収集が必須であるか任意であるかを当該個人に通知します。必須とマークされている情報が提供されない場合、当社はデータ主体に対する義務の一部を履行できないことや、特定の福利厚生を提供できないことがあります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
支払いおよび税金に関する情報。 たとえば、クレジットカードや銀行口座の詳細、納税者番号、請求先住所など。	チームメンバーに給与やその他の福利厚生を支払う目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。
	経費精算申請を処理する目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。
チームメンバーへのアンケートと退職時の面接で収集された情報。	チームメンバーの成長と企業文化を監視、評価、改善する目的で使用。	チームメンバーへの通知と事業開発という、当社の正当な利益のために処理が必要。

当社が維持する個人情報を含む記録

- 5.3 当社は、データ主体との進行中の関係の一環としてデータ主体の雇用または契約締結に関して以下の記録も作成し、保持します。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
現在の職務情報(役職、職務の場所、職務内容、職責と任務、勤続年数、Anthropicでの以前の職務など)。	人材記録を維持する目的で使用。	人材管理を行い、会社の記録を維持するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	この情報を使用してリソースを割り当てます。	人材を管理・調整し、会社記録を維持するという、当社の正当な利益のために処理が必要。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
	人材の評価、予測、ビジネス上の意思決定のために使用。	リソースを管理し、マーケティングと事業開発に関する情報を取得するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	データ主体に割り当てる任務と職責を決定する目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。
	チームメンバーの社内ディレクトリを維持管理する目的で使用。	チームメンバー同士のコミュニケーションとコラボレーションを促進するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	ウェブサイト、ブログ、ソーシャルメディアページなどのプロモーション用コンテンツで使用。	現地の法律で許可されている場合、当該処理は私たちの正当な利益、すなわち事業の宣伝とマーケティングのために必要です。
福利厚生や手当に関する情報。たとえば給与の詳細、賞与の支払い、年金の詳細、株式オプションの詳細、医療・歯科保険、給与繰延 (Salary Sacrifice) など。	人事データを維持する目的で使用。	人材管理を行い、会社の記録を維持するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	この情報を使用してリソースを割り当てます。	人材管理を行い、会社の記録を維持するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	データ主体が受給資格を有する福利厚生を提供および管理する目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。
	チームメンバーに提供する福利厚生に関連して、チームメンバーおよび第三者 (税務当局や受益者など) に対して負う財務面などの義務を評価、予測し、ビジネス上の決定を下す目的で使用。	リソース、およびチームメンバーや第三者に対する義務を管理するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	税務当局への報告目的で使用。	当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。
	給与計算を処理する目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
業績および能力開発に関する記録。たとえば、トレーニングの記録、受講したコースやトレーニングの記録、人事考課や査定の記録など。	業績評価を実施する目的、およびキャリアプランの作成とスキルの可視化を支援する目的で使用。	人材管理を行い、第三者に対する職業上および契約上の義務を履行するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	現在の給与に関する決定、および特定の福利厚生を受給資格に関する決定を下す目的で使用。	契約を履行するため、および応募者との契約締結前の手順を踏むために処理が必要(職務のレベルアップ過程を含む)。
	特定の任務への適性を評価する目的、および昇進、異動、人員整理を処理する目的で使用。	人材管理を行い、スタッフの資格と経験を監視するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	将来における申請の参考資料を提供する目的で使用。	新しい職種への応募に関連する、応募者の正当な利益のために処理が必要。
懲戒、能力、行動に関する記録(警告の詳細、その個人によって、またはその個人に関連して提出された苦情の詳細、行動に関するその他の記録など)。	当社は、懲戒、能力、苦情、行動に関する問題を評価し、それに関連する措置を講じるためにこの情報を使用します。	契約を履行するために処理が必要。
	雇用記録を維持し、人事関連の手続きとプロセスを監視、改善する目的で使用。	人材管理、社内方針と手続きへの遵守の確保、リスク管理という、当社の正当な利益のために処理が必要。
	当社は、適用対象となっている可能性のある法的義務を遵守するためにこの情報を使用します。	この処理は、職場でのいじめやハラスメント、差別禁止法など、私たちが従うべき法的義務を遵守するために必要です。
勤怠記録。たとえば、休暇の申請と承認、休暇で出勤しなかった日時など。	人員配置に関する決定を下す目的、および欠勤により生じる可能性のある他の問題に対処する目的で使用。	人材管理、および社内方針と手続きへの遵守の確保という、当社の正当な利益のために処理が必要。
健康と安全衛生の記録。たとえば、職場での健康と安全衛生に関する情報、事故、ニアミスなど。	当社は、職場の健康と安全に関するチームメンバーへの法的義務を果たすためにこの情報を使用します。	当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。 英国、EU加盟国、または日本の法律で許可されている場合に、雇用

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
		分野での義務を履行し、特定の権利を行使するために処理が必要。

ITの使用と施設への物理的アクセスに関する情報

- 5.4 当社は、社内の施設およびITシステムのセキュリティを確保するために、当社の施設、ITシステムおよびIT機器への従業員によるアクセスと使用に関して以下の情報を収集します。また、社内調査に関連してこれらの情報にアクセスし、精査する場合があります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
アクセスログおよびCCTV録画（チームメンバーがAnthropic施設に入場した日時を反映するシステムを含む）。	セキュリティ(警備)のために当社施設へのアクセスを監視する目的で使用。 応募者からまたは応募者に対して申し立てられた苦情に対応するために内部調査が行われる場合、インシデントの性質に関連し、インシデントに関する事実を確立させるために必要な範囲で、当社はこの情報にアクセスする場合があります。	チームメンバーと施設設備の安全とセキュリティを確保するという、当社の正当な利益のために処理が必要。 現地法で認められている場合、チームメンバーによる、またはチームメンバーに対する苦情を調査するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
チームメンバーが提供した、Anthropicの機器およびコンピューターシステムに保存されているその他のデータ(電子通信、コンピューターシステムの使用に関する情報、会社のハードウェアに保存されているファイルなど)。	社内規則、ポリシー、雇用条件の遵守状況を監視する目的で使用。	Anthropicのポリシーとプロトコルの遵守を確保するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	セキュリティ侵害、およびコンピューター機器やシステムの不正使用を調査する目的、ならびにバックアップおよび災害復旧計画に従って記録を維持、バックアップする目的で使用。	内部のコンピューターシステムとハードウェアの提供、およびそれらのシステムのセキュリティと整合性を確保するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	応募者からまたは応募者に対して申し立てられた苦情に対応するために内部調査が行われる場合、インシデントの性質に関連し、インシデントに関する事実を確立させるために必要な範囲で、当社はこの情報にアクセスする場合があります。	チームメンバーによる、またはチームメンバーに対する苦情を調査するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
チームメンバーによるAnthropic機器の通信および使用に含まれる、	セキュリティ侵害、およびコンピューター機器やシステムの不正使用を特	内部のコンピューターシステムとハードウェアの提供、およびそれら

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
または関連するデータ。たとえば、登録やログインの日時、AnthropicのIT機器を使用してアクセスしたインターネットドメイン名、使用ソフトウェア、メールトラフィック、ログデータ、アカウントステータス、機器の使用に関するその他の指標など。	定、調査する目的で使用。また、セキュリティ上の理由で、システムとデータへのアクセスを監視する目的でも使用。	のシステムのセキュリティと整合性を確保するという、当社の正当な利益のために処理が必要。
	応募者からまたは応募者に対して申し立てられた苦情に対応するために内部調査が行われる場合、インシデントの性質に関連し、インシデントに関する事実を確立させるために必要な範囲で、当社はこの情報にアクセスする場合があります。	チームメンバーによる、またはチームメンバーに対する苦情を調査するという、当社の正当な利益のために処理が必要。

データ主体とつながりのある人物に関して当社が収集する個人情報。

- 5.5 当社は時に、緊急連絡先、およびデータ主体と関係またはつながりのある他の人物（以下「関係者」）が受給対象となる給付やサービス（税金や社会保障給付を含む）の管理に関連して、データ主体の家族、被扶養者、受益者および関係者に関する以下の個人情報を収集および処理する場合があります。当社はかかる情報をデータ主体から、または当社に代わるサービス提供会社および他の第三者から収集する場合があります。これらの関係者に関する情報を当社に提供する場合は、本プライバシー通知のコピーをこれらの関係者に必ずお渡しください。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
パートナー、扶養家族、受益者の詳細。	チームメンバーのパートナー、被扶養者、その他の受益者が受給資格を有する給付（税金および社会給付を含む）を処理する目的で使用。	契約を履行するために処理が必要。
最近親者	緊急時の指定連絡先、または死亡時の受益者の指定連絡先に連絡する目的で使用。	この処理は、私たちの正当な利益、すなわちチームメンバーに影響を及ぼす緊急事態が発生した場合に、家族や近親者と連絡を取るために必要です。

- 5.6 現地法で認められている場合、当社はビジネスの宣伝や法執行機関による法の遵守などの社外的な目的で、収集した個人情報を使用することもあります。この処理は通常、当社の正当な利益、外部機関の正当な利益、および当社の法的義務の遵守のために必要となります。

6. 機密性の高い個人情報

- 6.1 当社は限定的な状況で、データ主体に関する次の特殊な分類の個人情報（以下「機密情報」）を特別な目的で処理しなければならない場合があります。

個人情報	情報の使用目的	処理の法的根拠
障がいや健康に関する記録。たとえば、障がいや健康に関する情報のうち、職務に関係があるものなど。	平等および差別禁止に関する適用法に基づくチームメンバーに対する法的義務に対処する目的で使用。たとえば、チームメンバーが業務を遂行できるようにするため、またはチームメンバーを支援するために適切な調整を行うなど。 <u>スイス</u>: 応募書類を処理し、内容にアクセス(職務への適性評価など)する目的で使用。	適用法で義務付けられている場合に、当社に課される法的義務を遵守するために処理が必要。 英国、EU加盟国、または日本の法律で許可されている場合に、雇用分野での義務を履行し、特定の権利を行使するために処理が必要であることも当社が根拠とする特殊な条件となる。 <u>スイス</u>: 応募書類を処理し、内容を評価(職務への適性評価など)する目的で使用。
疾病や育児休暇、産前産後休暇など、医療や家族を理由とする欠勤記録。	疾病、事故、欠勤に関する当社のプロセスおよびデータ主体の受給資格を管理する目的で使用。たとえば、法定要件への準拠(該当する場合)。	処理は契約の履行に必要であり、また病気や育児休暇に関連する法的義務を遵守するためにも必要です。 英国、EU加盟国、または日本の法律で許可されている場合に、雇用分野での義務を履行し、特定の権利を行使するために処理が必要であることも当社が根拠とする特殊な条件となる。

7. 同意

- 7.1 当社は、応募者の個人情報に関して行うほとんどの処理活動について、応募者の同意を得る義務はありません。
- 7.2 ただし、特定の個人情報の使用については、限定的な状況でデータ主体の同意が必要となる場合があります。たとえば、特定の状況において、当社は特定の機密情報(特殊な形態のデータ主体の健康に関する情報)の使用、または第三者への個人情報の開示および/もしくは移転に対してデータ主体の同意を必要とする場合があります。
- 7.3 当社は、データ主体の同意が必要な場合、使用する予定の個人情報とその使用方法について本人に別途通知します。
- 7.4 データ主体は上記の同意を当社に提供する義務を一切負いません。特定の方法で個人情報を収集、使用、または開示することに同意した場合でも、その同意をいつでも撤回できます。同意を撤回する場合は、本プライバシー通知の第3条に記載されている連絡先を使用して、当社の法務チームにご連絡ください。

8. 情報の最新状態の維持

応募者の状況が変わった場合、当社が保管している応募者の個人情報に正確かつ最新の状態に維持できるように、応募者の個人情報に変更があればお知らせください。

9. 個人情報の保存期間

9.1 法律でより長い保存期間が義務付けられているか認められる場合を除き、当社はデータ主体の個人情報を以下の期間に限って保存します。

個人情報	保存期間
応募者が提供した自分に関する情報、または応募と関連して当社が自ら生成した応募者に関する情報(第4.1条および第4.3条に記載)	不採用となった場合、または応募者が応募を撤回した場合、当社が不採用の決定に応募者に通知した日または応募者が応募の撤回の決断を当社に通知した日から12か月間この情報を保存します。 応募者の採用が決まった場合、当社は継続中の雇用または契約に関連する限り、雇用または契約期間中、この情報を保存します。 <u>フランス:</u> 不採用となった場合、または応募者が応募を撤回した場合、当社が不採用の決定に応募者に通知した日、または応募者が応募の撤回を当社に通知した日から3か月間、当社はこの情報を保存します。 応募者の採用が決まった場合、当社は雇用決定日から5年間この情報を保存します。
第4.4条に記載される雇用前審査を通じて収集された情報(居住法域で該当する場合)	当社は、通常、実施した雇用前審査の結果(該当する本人確認の照会に合格したかどうか)を保持するだけです。不採用となった場合、または応募が撤回された場合、当社が不採用の決定に応募者に通知した日、または応募者が応募の撤回を当社に通知した日から12か月間この情報を保存します。 応募者の採用が決まった場合、当社は進行中の雇用または契約に関連する範囲で、雇用期間中または契約期間中、この情報を保存します。 当社が雇用前スクリーニングを通じて、応募者に対して雇用またはコンサルタントとしての任命を提供する決定に影響を与える可能性のある情報を入手した場合、当社はこの情報を(応募者が当社に対して行った表明

個人情報	保存期間
	と併せて)、Anthropicでの職位の提供を進めるかどうかについて決定を下すまで保持します。 <u>フランス</u>： 当社は、実施した雇用前審査の結果（該当する身元照会に合格したかどうか）を通常開示しません。不採用となった場合、または応募者が応募を撤回した場合、当社が不採用の決定に応募者に通知した日または応募者が応募の撤回の決断を当社に通知した日から3か月間この情報を保存します。 応募者の採用が決まった場合、当社は採用決定日から5年間この情報を保存します。
第4.6条に記載される障がいおよび健康に関して応募者が当社に提供した情報（居住法域で該当する場合）	不採用となった場合、または応募者が応募を撤回した場合、当社が不採用の決定に応募者に通知した日または応募者が応募の撤回の決断を当社に通知した日から12か月間この情報を保存します。 応募者の採用が決まった場合、当社は進行中の雇用または契約に関連する範囲で、雇用期間中または契約期間中、この情報を保存します。
給与、支払い、税金、給与の記録	Anthropicでの雇用または契約期間中、およびこの雇用または契約が終了してから7年間。 <u>フランス</u>：5年間（電子の場合は50年間）。
年金拠出記録	Anthropicでの雇用または契約期間中、およびこの雇用または契約が終了してから7年間（フランスでは5年間）。
他の給付の記録	Anthropicでの雇用または契約期間中、およびこの雇用または契約が終了してから7年間（フランスでは5年間）。
業務に関連する事故、死亡、または傷害に関する記録	報告日、雇用終了日、契約終了日のうち最も後の日付から6年間（フランスでは5年間）。
長期欠勤に関する記録（産休・育休、長期病気休暇）	休業期間が終了する課税年度の末日から3年間。 <u>フランス</u>：Anthropicとの雇用期間中または契約期間中、および当該雇用または契約終了から5年間。

個人情報	保存期間
データ主体の国籍および就労権に関する情報	Anthropicでの雇用または契約期間中、およびこの雇用または契約が終了してから2年間(フランスでは5年間)。
最近親者	Anthropicとの雇用または契約期間中。
障がいおよび健康に関するデータ(居住法域で該当する場合)	Anthropicとの雇用期間中または契約期間中。
CCTV録画	90日間 <u>フランス</u> : 30日間。
アクセスログ	8か月 <u>フランス</u> : 3か月。
データ主体による当社施設およびITシステムへのアクセスに関する情報	Anthropicとの雇用期間中または契約期間中。 <u>フランス</u> : 3か月間。
チームメンバーが会社の機器やコンピューターシステムに保存し、コミュニケーションに含まれる情報	Anthropicとの雇用期間中または契約期間中。
当社によるデータ主体の雇用または契約に関するその他のすべての情報および記録	Anthropicでの雇用または契約期間中、およびこの雇用または契約が終了してから7年間(フランスでは5年間)。

10. 個人情報の受領者

10.1 当社はデータ主体の個人情報を以下の者と共有する場合があります。

受取人	受領者の使用目的
サービス提供会社: 当社は当社に対して、または当社の代わりにサービスを提供する第三者の業者および他のサービス提供会社とデータ主体の個人情報を共有する場合があります。たとえば、郵送サービスまたはEメールサービス、データホスティングと記録保持サービス、支払い処理サービスなど。これらの情報は次のサービス提供会社に開示される場合があります。 人事管理ソフトウェアとビジネスコラボレーションツール	これらの受取人は、通常、当社の指示に従ってのみ、処理者として応募者の個人情報を使用します。 また、サービスの実施状況の監視、エラーの発見、およびサービスの改善といった目的で情報を集計し、匿名化することもあります。このような移転では、サービスを維持・改善するという、関連するサービス提供会社の正当な利益のために処理が必要であることが法的根拠です。

受取人	受領者の使用目的
- 当社のITインフラストラクチャーとストレージ - 給与と福利厚生を支払い処理	
当社の関連会社: データ主体の個人情報は、当社の親会社または当社と共通の親会社が所有する会社が当社と関連して使用する集中管理されたITシステムに保存され、そこで処理される場合があります。 日本: Anthropic Japan 合同会社がデータ主体の個人情報の管理責任者となります。	当社の関連会社は、人材計画および人材管理を集中管理したり、グループ事業体間のコミュニケーションと調整を円滑化したりするために個人情報にアクセスする場合があります。 このような方法でデータ主体の個人情報を共有する場合、グループ内でのサービスの提供、調整、およびリソースの管理という、当社および当社の関連会社の正当な利益のために処理が必要であることが法的根拠です。
アドバイザー: 当社は、Anthropicの法律、財務、会計業務などを代行する専門サービスを受ける過程で、アドバイザーとデータ主体の個人情報を共有する場合があります。	左記の受領者は、法律、財務、会計、または税務に関するアドバイスを当社に提供するために、データ主体の個人情報を使用します。 このような転送の法的根拠は、当該処理が当社の正当な利益、すなわち専門的なサービスやアドバイスを受けるために必要であるということです。
記録上の雇用主および雇用主代行: 第三者の記録上の雇用主に雇用されている場合、または第三者の雇用主代行を通じて雇用されている場合、雇用管理を目的としてお客様の個人データを共有することがあります。	左記の受領者は、データ主体に提供しているプライバシー通知に従って、その個人情報を使用します。 このような転送の法的根拠は、当該処理が当社および関連する第三者機関の正当な利益、すなわち契約関係およびお客様とのそれぞれの関係を管理するために必要であるということです。
ビジネス取引に関連する購入者および第三者: データ主体の個人情報は、取引に関与する第三者に開示される場合があります。たとえば、合併、資産や株式の売却、組織再編、資金調達、支配権の変更、または当社事業の全部または一部の買収など。	左記の受領者は、当社との潜在的な取引を評価するためにデータ主体の個人情報を使用します。また、買収に伴う自社の組織に当社のチームメンバーを統合するプロセスを円滑化する目的でもデータ主体の個人情報を使用的場合があります。 このような転送の法的根拠は、当該処理が当社および第三者の正当な利益、すなわち当社との潜在的な取引を評価・実行するために必要であるということです。
データ主体が要請する第三者: 当社はデータ主体が要請する場合、銀行や住宅ローン業者、保険会社やその他の給付提供者、または他の雇用主(データ主体が別の職務に応募する際に当社に推薦を依頼する場合)な	左記の受領者は、自社のプライバシー通知での開示内容に従ってデータ主体の個人情報を使用します。

受取人	受領者の使用目的
どにデータ主体の個人情報を開示することがあります。	当社は、お客様の同意を得た範囲内でのみ、お客様の個人情報をこの方法で共有します。
データ主体の職務に関連して共有が必要な第三者: 当社は、Anthropicでのデータ主体の職務に関連して当該個人に連絡する必要がある第三者に、当該個人の名前や連絡先情報などの特定の個人情報を開示する場合があります。	これらの受信者は、自らとの関係または将来の関係に関連して応募者と連絡を取るために、応募者の個人情報を使用します。 このような移転では、契約上もしくはその他の関係、または将来の関係を管理するという、当社および第三者の正当な利益のために処理が必要であることが法的根拠です。 日本: 日本の「個人情報の保護に関する法律」(2003年法律第57号、通称「APPI」)が適用される場合、当社はデータ主体から同意を得た範囲内でのみ、その個人情報を上記の方法でのみ共有します。
法執行機関、政府機関、規制当局、その他の法的理由における関係者: 当社は法律で義務付けられている場合、または次の(i)、(ii)および/または(iii)の目的にかかる措置が必要であると当社が合理的に判断する場合は、データ主体の個人情報を第三者と共有することがあります。(i) 法律を遵守するため、および/または法執行機関からの妥当な要求に従うため、(ii) 違法行為や契約違反を発見および調査するため、および/または(iii) Anthropic、当社のチームメンバー、または他者の権利、財産、安全を行使または保護するため。	左記の受領者は、規制または法律を履行するうえで、または潜在的な請求もしくは規制執行措置に関連して当社に助言するためにデータ主体の個人情報を使用します。 これらの受領者と個人情報を共有する法的根拠は、当該処理が、当社が従うべき法的義務を遵守する、または当社の正当な利益、すなわち当社の権利を行使する、または規制当局からの要請に応じるために必要であるということです。

11. データ主体の個人情報の保存と移転

- 11.1 セキュリティ: 当社は偶発的または不法な破壊、紛失、変更、または損傷からデータ主体の個人情報を保護するために、適切な技術的および組織的措置を講じています。当社が収集するすべての個人情報は、セキュアなサーバーに保存されます。詳細については、当社の情報セキュリティポリシーをご参照ください。当社は、サービス提供会社に個人情報を移転する場合、受領者側でもデータ主体の個人情報を保護するための適切な技術的および組織的なセキュリティ対策が講じられるように万全を期します。
- 11.2 データ主体の個人情報の越境移転: 当社が収集する個人情報は、その情報の所有者が居住し、当社および第三者のサービス提供会社が事業を展開している法域以外の国に移転、および保存される場合があります。当社は、こうした個人情報の越境移転が次のような適切な保護策に従って確実に実行されるようにします。
- (a) 個人情報の保護水準がデータ主体の居住国と同等であると認められる国にのみ、個人情報が移転されるように万全を期すこと(「十分性」)。

(b) 受領者が個人情報保護委員会の命令(「SCC」)で規定される標準に適合する制度を設けていることを保証するために、欧州委員会によって採択され、かつ2018年の英国データ保護法に基づいて承認された標準データ保護条項が組み込まれた契約、またはAPPI第28(1)条と整合する条項が組み込まれたデータ処理契約に従って移転が行われること、または、

(c) データ主体の同意に基づいて移転が行われる(「同意」)。

11.3 データ主体の個人情報は、以下の国で受領者によって処理される可能性があります。

移転先の国	適用される条項または規約
米国	標準契約条項または同意
英国	適合性(EU)
EU	適合性(UK)

11.4 当社の保護策に関して、締結済みのSCCのコピーの入手など詳細な情報をご希望の場合は、本プライバシー通知の第3条に記載されている連絡先情報を使用して、詳細を当社の法務チームにお問い合わせください。

12. 個人情報に関するデータ主体の権利

12.1 適用されるプライバシー法に応じて、当社が保持する個人情報に関して、データ主体は以下の権利を有する場合があります。

- (a) アクセス権。応募者には以下を取得する権利があります。
 - (i) 当社が自分の個人情報を処理したかどうか、およびどこで処理しているかの確認
 - (ii) 当社が処理している個人情報の分類、当社がその個人情報を処理する目的、および当社が適用される保持期間を決定する方法に関する情報
 - (iii) 当社が自分の個人情報を共有する可能性のある受信者の分類に関する情報
 - (iv) 当社が自分に関して保持する個人情報のコピー
 - (v) 個人情報の開示先へのデータ移転記録のコピー。APPIが適用される場合は、個人情報の受領元からのデータの移転記録のコピー
- (b) ポータビリティ権: データ主体は、特定の状況において、一般的に使用される、機械で読み込み可能で再利用可能な構造化形式で当社に提供した個人情報のコピーを受領する権利、または他の人に自分の個人情報を移転するよう要請する権利を有します。
- (c) 訂正権。応募者には、当社が保有する応募者に関する不正確または不完全な個人情報を遅滞なく訂正する権利があります。

- (d) 消去を要求する権利: データ主体は、特定の状況において、当該個人情報の使用もしくは移転の停止または消去を遅滞なく実行するよう当社に要求する権利を有します。ただし、自分の個人情報の処理を継続することが正当化されない場合に限られます。
 - (e) 制限を要求する権利: データ主体は、特定の状況において、自分の個人情報を処理する目的を制限するよう当社に要求する権利を有します。ただし、この方法で個人情報の処理を継続することが正当化されない場合(データ主体が個人情報の正確性に異議を唱える場合など)に限られます。
- 12.2 異議を申し立てる権利: データ主体は、特定の状況において、当社の正当な利益に基づく処理に異議を唱える権利も有します。ただし、データ主体の個人情報の処理を継続する説得力のある理由がある場合は、その理由を評価し、正当性があるかどうかをデータ主体に通知します。
- 12.3 これらの権利のいずれかを行使したい場合や、個人情報の取り扱いに関して苦情を申し立てたい場合は、このプライバシー通知の第3項に記載されている連絡先情報を使用して、法務チームまでご連絡ください。
- 12.4 当社は、これらの権利のいずれかを行使するための応募者による要望に応じる際に、料金を請求することはありません。ただし、当該要望が明らかに根拠がない、または過剰である場合(例えば、同じ要望を何度も繰り返し提出する場合など)は、管理コストを補填するために合理的な料金を請求する場合があります。
- 12.5 また、データ主体は現地のデータ保護監督当局に苦情を申し立てる権利も有します。居住地が英国の場合は、情報コミッショナーオフィスが監督当局となります。詳細は、<https://ico.org.uk/make-a-complaint/><https://ico.org.uk/make-a-complaint/>をご覧ください。居住地がEUの場合には、こちらhttps://www.edpb.europa.eu/about-edpb/about-edpb/members_enから現地当局に連絡する方法をご覧ください。
13. 本通知の変更
- 13.1 当社は本通知を随時更新することがあり、重要な変更を加える際は、以下の「最終更新日」を更新します。本プライバシー通知の最新コピーを入手するには、当社の法務チームの「Outline(概要)」ページをご覧ください。ただ、Legal@anthropic.com宛てにお問い合わせください。
- 13.2 本通知の最新の更新は2025年7月11日に行われました。